

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 筑波研究学園都市記者会
- 平成27年12月7日同時配布

平成27年12月7日  
国土交通省  
国土技術政策総合研究所

## 大型降雨実験施設を用いた斜面崩壊模型実験を公開 ～火山地域等で発生する大規模な表層崩壊の発生メカニズムを解明～

国総研及び公益社団法人日本地すべり学会は、12月11日、火山地域等で発生する大規模な表層崩壊の発生メカニズムを解明するため、大型降雨実験施設を用いた斜面崩壊模型実験を実施します。実験は、下記の通り報道関係者の皆様に公開します。

本実験は、平成25年10月の豪雨により大規模な表層崩壊が発生した伊豆大島（東京都）の崩壊地等から採取した火山灰等の土砂を用いて、斜面の土層構造（表土の厚さなど）を実大規模（長さ約23m）で模した崩壊実験です。斜面が崩壊するまで時間100mm程度の降雨を継続し、リアルタイムで観測します。

国総研では、この実験で得られたデータを、火山地域等における斜面崩壊発生メカニズムの解明に役立て、斜面崩壊・土石流による被害を軽減するための研究を進めて参ります。

1. 日時：平成27年12月11日（金）10時30分～14時30分（予定）

2. 実施主体：国土技術政策総合研究所・公益社団法人日本地すべり学会

3. 協力：国立研究開発法人防災科学技術研究所

4. 場所：茨城県つくば市天王台3-1

防災科学技術研究所（つくば）内「大型降雨実験施設」（別紙位置図参照）

5. 対象：報道機関

取材を希望される報道機関の方は、前日までにメール又はファックスで申し込みして下さい。

6. 注意事項：安全のため、実験装置の周辺への立ち入りを制限させて頂くことがあります。

詳細については現地の係員の指示に従って下さい。

### 問い合わせ先・取材申込先

国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 土砂災害研究室  
室長 國友 優（内線3981）、主任研究官 松下 一樹（内線3982）  
代表 029-864-2211、直通 TEL：029-864-2213、FAX：029-864-0903  
E-mail: dosya@nilim.go.jp

【工程】

10:00 受付開始

10:30 実験説明

11:00 降雨開始

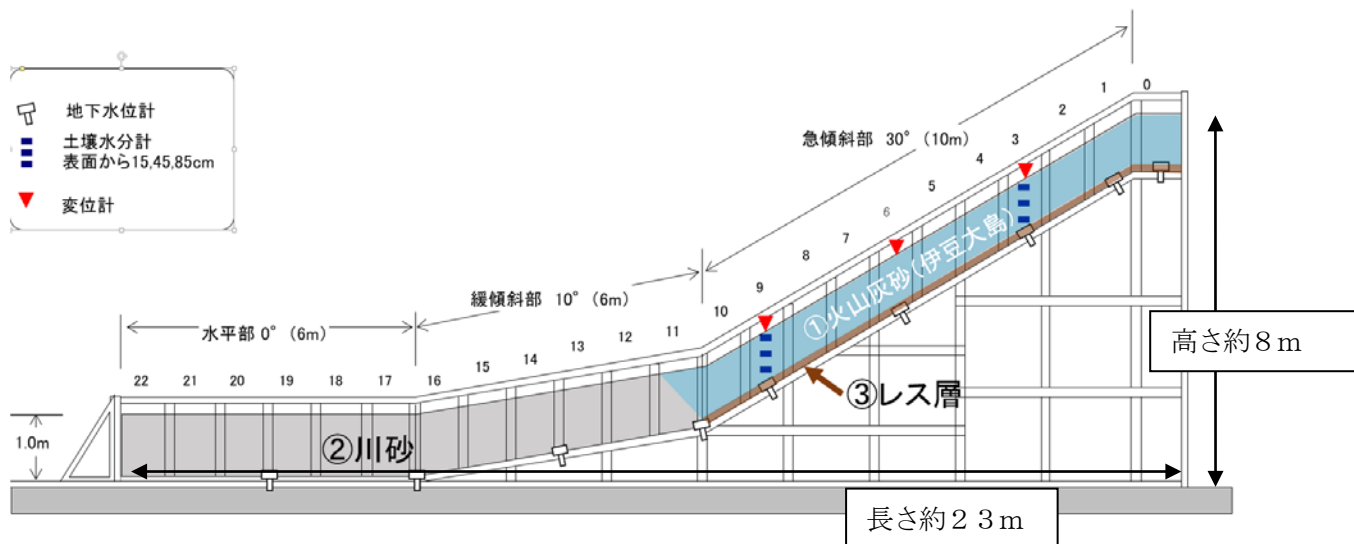
14:30 降雨終了（予定時刻です。崩壊発生状況により前後する場合があります）

14:45 実験結果概要説明（実験終了後 15 分後を予定）

※ 徐々にゆっくりと斜面が変形して崩壊に至る可能性もあります。

※ 建物の天井から実際に雨を降らせます

【実験施設の概要】



【降雨終了時のイメージ】



FAX : 029 (864) 0903

e-mail : dosya@nilim.go.jp

国土技術政策総合研究所

土砂災害研究部土砂災害研究室 國友・松下 行き

## 取材申し込み用紙

1. 御社名 : \_\_\_\_\_

2. ご所属 : \_\_\_\_\_

ふりがな

3. お名前 : \_\_\_\_\_

4. 人数 : \_\_\_\_\_ 人

5. ご連絡先 : 電話番号 \_\_\_\_\_

e-mail \_\_\_\_\_

6. その他 : \_\_\_\_\_

---

## 【公開する実験の目的・概要について】

平成24年7月の阿蘇地域（熊本県）、平成25年10月の伊豆大島（東京都）、平成26年8月の広島市（広島県）など、死者・行方不明者を出す大きな土砂災害が発生しています。

土砂災害に対する警戒避難体制の強化や、効率的・効果的な砂防施設の整備、維持管理のためには、斜面崩壊等のメカニズムのより一層の解明が不可欠です。

そこで、国土技術政策総合研究所と公益社団法人日本地すべり学会は、近年大きな被害をもたらした火山地域における土砂災害に着目し、火山灰や溶岩等で構成されている山腹斜面の崩壊メカニズムを解明すべく火山地域における大規模表層崩壊に関する研究を進めています。

本実験は、この研究の一環として、伊豆大島の山腹斜面を構成していた土砂を採取し、現地の土層構造（表土の厚さなど）を実大規模で再現し、試験体の斜面内部に各種センサーを設置した上で、斜面が崩壊するまで時間100ミリ程度の降雨を継続、その情報をリアルタイムで観測し、斜面崩壊に至るまでの土壌水分量と斜面変位の状況変化の関係を分析することを予定しています。なお、本実験は国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て実施します。

【参考：土砂災害写真】



平成 25 年 10 月 伊豆大島で発生した土砂災害



平成 24 年 7 月 阿蘇地域で発生した土砂災害



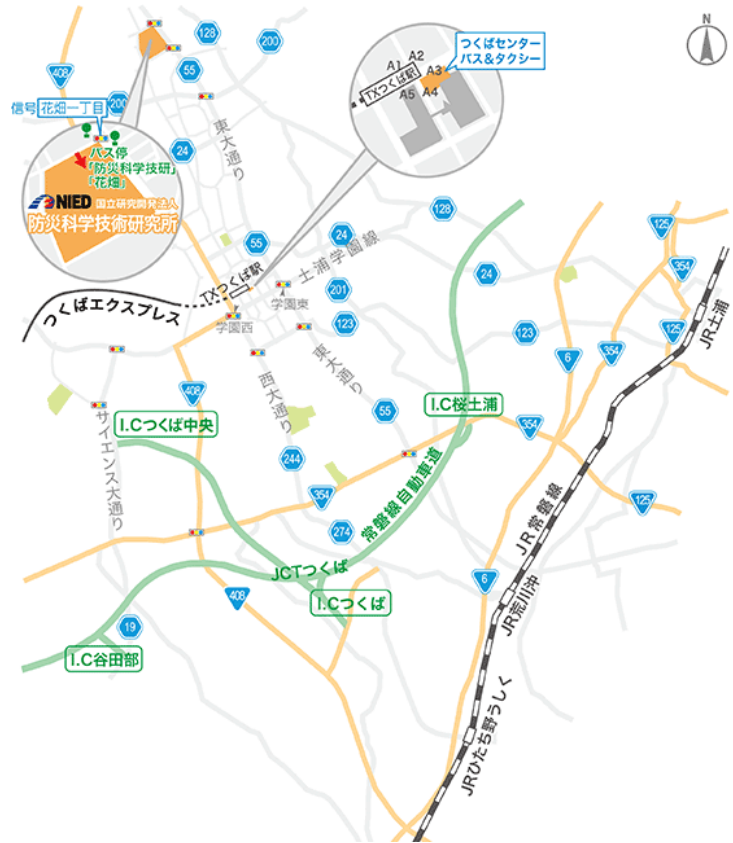
平成 26 年 8 月 広島市で発生した土砂災害

## 【実験場所について】

〒305-0006

茨城県つくば市天王台3-1

国立研究開発法人 防災科学技術研究所  
大型降雨実験施設



## 【当日の駐車場・受付場所について】



- 守衛所で入構証をお受け取り下さい。
- 大型降雨実験施設のそばにプレス専用駐車場がございます。
- ヘルメット、長靴、雨具をご用意下さい。
- トイレは大型降雨実験施設の向かい側の建物をご利用下さい。